

健康と光線

発行所
光線療法
普及協会

(年2回発行)

〒153-0063
東京都目黒区目黒
1-23-11
電話 東京 (03)
5759-6333

掲載にあたり

平素より、サナモアをご愛用
頂きありがとうございます。

この度、創業当時の道の
りを回顧した祖父、宇都宮義
真の晩年の覚え書きが見つかり、
数回にわたり当誌に掲載させて
頂くことに致しました。

祖父は戦争から復員し、厳しい
状況のなか、健康維持への情熱
と勇気をもって、サナモア普及の
ため幾多の試練に立ち向かい、
当社の礎を築きました。厳格だっ
た祖父の思い出は、多くありま
せんが、私自身も創業の志に意
義を見出し努力して参りました。
今後とも愛用者の皆様のご期待
に応えたいと心構えを新たに社
員一同、精励して参ります。

当時の世相や苦勞をお伝えす
るべく、あまり手を加えずにお
目にかけますが、その熱き思い
を感じ取って頂ければ幸いです。

宇都宮正範

昭和七年十月

札幌より病弱の長男義和、長
女ヤエコと、生まれたばかりの
次男正行をつれて上京した。友
人H氏のすすめによるものであ
るが無職であった。僕はどんな

サナモアと共に歩んだ道 (1)

—健康と光線版—

東京光線療法研究所
創立者 宇都宮 義真

に困っても泣き言を言ったこと
は一度もないが、人には分かる
と見えて僕の懐中時計の金鎖が
何時なくなるかと、友人たちは
話していたそうである。仕事を
探しながらも義和の病氣脳性
小児麻痺のことは片時も忘れ
ることはなく、何かよい治療法
はないかと思っていたが、ある

日偶然電車の中から築地で光線
療法の看板を見たので行ってみ
た。経営者は魚市場の支配人
I氏であったが、大きなレンズ
で自然太陽光線を集光して行う
治療であった。不思議な縁とい

うか、この器械は北海道伊達町
の義兄敬徳がカリエスの治療に
用いているのと同じものであっ
た。

この器械の発明者は大阪のS
氏で、I氏は自分が目の病で失
明しかけたのがこの器械で治っ
たので、人助けのために治療所
を開設したそうである。

その後、H氏の友人が日本橋
小網町の玉屋という病人宿の女
主人の世話になって何か事業を
計画しているとの事を聞き、訪
ねたところ、又偶然光線療法と
関係ができたのである。

K氏がこの旅館に泊まってい
て、僕が前に行ったことのある
I氏の発明したカーボン灯の外
交をしていたのである。K氏は
玉屋の一階の奥の薄暗い四畳半
の居室で、その角に三角形に
カーテンを張り座布団を二、三
枚敷き、近所の老人たちを集め
て治療をしていた。

昭和七年十一月

僕は早速スタンド型を一台求
めて義和の治療をしたが、その
卓越した治療効果に感銘を受け、
生涯の業とする心を決めた。
ここに東京光線療法研究所は
誕生する。

昭和八年五月

僕は光線治療所を開く決心を
して芝の白金台町に借家を見付
けて移転したが、治療器は正面
自動接近式の高級品を荒井製作
所に作らせた。アメリカのエバ
ルディカーボンは芯が太いため、
側面式では芯がこぼれて完全燃

焼せず、正面式の方がよく燃え
てよい光が出るためであった。
カーボンは当初ドイツのシーメ
ンス社のものを使用した。白
青社のS氏と知り合いになり、
同社にドイツのコンラージ社製
カーボンを輸入して貰うことに
した。白青社は揖斐川電気会社
の代理店であった。

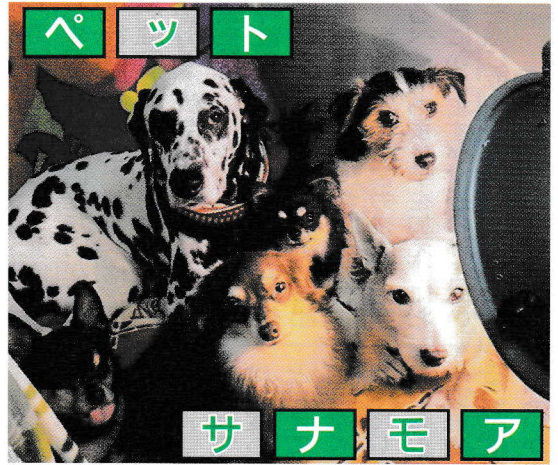
創業当時の大恩人F氏が勤め
るG電気会社のビルには電力会
社が数社あり、僕が行くと給仕
を走らせて各社の幹部を集めて
宣伝してくれた。また、政財界
の有力者にも紹介してくれたか
ら、僕の得意先は断然上層階級
に多かった。

次号へ続く



平成二十九年 元旦

(株)東京光線メデイカル
サナモア治療院ソレイユ
(五日より営業します)



※ご挨拶※

このたび『ペットサナモア』と題しまして、多くのユーザー様より大変好評を得ているペット治療について体験談の特集を組むことになりました。光線療法がペットにも有効な治療法であることを広く認知して頂くきっかけとなれば幸いです。今後、様々な情報を発信していこうと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

チワワ ヴィヴィアンちゃん 右前足の捻挫を 光線で治療しました

岸療術院 ペット治療処 岸先生

光線療法を使った動物(犬、猫、猿、爬虫類等々)への治療を始めて10年となります。今回は私が自宅で飼っているチワワの捻挫についてお話をさせて頂きます。

2歳の頃、右前足踵を自分で捻ってしまい、足をついて歩くことが全く出来なくなっていました

いました。経験上、怪我をした直後に光線を行うことが、効果的だと常々感じていたもので、直ちに光線を照射し、この時は約5時間ほど集中的に治療を致しました。すると、前足を完全に浮かせていた状態だったのが、恐る恐るではありますがつま先でちゃんとつづけることがで

きるまでに改善し、早速の治療効果を目の当たりにした私は、改めて光線の凄さに感心させられたのを覚えています。その後、1週間ほどは毎日1時間くらい行い、2週目以降は不定期ではありましたが1日1時間程の照射を行いました。その結果、3週間が過ぎた頃には、前足をついて歩けるまでになりました。怪我の程度や個体差にもよりますが、捻挫して足をちよんちよ

シベリアンハスキー&猫 歴代のペットが お世話になっています

匿名様

現在使っているのは全自動はつらつさんです。光線療法は産後体調を崩していた時に友人から勧められて実家の母と一緒に2台購入しました。かれこれ使い始めてから30年が経ちますが、子育て中は医者いらずな程、その後は歴代のペットにと随分お世話になっています。10年ほど前に飼っていた犬

んとつく動作に至るには1〜2週間程度かかると思っています。また完治するまでには1ヶ月以上はかかると思うので、その回復ぶりには目を見張るものがあります。

と立ち上がったのです。これにはサナモアをかげようとしないう主人もとても驚いておりました。最近では17歳になる猫(雑種です)がたびたび嘔吐を繰り返すようになり、食も細くなってじっとしている事が多くなっていました。老猫だからと心配していたのですが、ある朝吐血したので驚いて動物病院へ連れて行きました。抗生剤と点滴が処方されましたが、通院してもなかなか症状の改善が見られなかったため、サナモアを当てて様子を見ることにしたのです。ABカーボンで腹部と背中を、朝夕15分ずつ照射を行ったところ、見るまに吐く回数が減少し、2週間程で吐血もなくなりました。まだまだ嘔吐する事はありませんが、食欲が出てきて、2階に上がった同居の若猫を追いかけてたりするほど元気になりました。

(シベリアンハスキー、10歳)が病院で椎間板ヘルニアと診断され、治療方法がなく徐々に歩けなくなつて、ついに寝たきりになってしまいました。そのとき思いついてサナモアをかけたのがペットへの光線療法の始まりです。ABカーボンで毎日背中側から30分ほどかけ続けたところ、ある日いきなりよろよろ

個体が小さいので効果が早いのだと思いますがおかげ様でもう暫くは一緒に過ごせそうです。とても感謝しております。

リスザル ナナちゃん サナモアのお蔭で 余命が半年から5年に

守随様

我が家で飼っていたリスザル（ナナちゃん）が体調を崩したのは、9歳の頃でした。動物病院に連れていったのですが、先生の見立ては老化により背骨が少しずつ湾曲してきていて、それが心臓に負担を掛けている状態と説明を受けました。高齢ということもあり、手術はできないと言われ、余命は半年くらいだろうと診断されました。あまりに急なことでも私自身大変ショックを受けました。処方された薬を飲むだけの日々が続いたのですが、徐々に衰弱していく姿は見るに堪えませんでした。

そんななか知人を介して、光線療法で動物の治療を行っている岸療術院の岸さんを紹介して頂き、薬をも掴む思いで連れていきました。CDカーボンの組み合わせで、一度に1時間くらい全身に光線が当たるように治



療を行いました。すでに段差のあるところは自力で登れず、トボトボと背中を丸めて歩くことしかできないくらい衰弱しておりましたが、3ヶ月くらいが経った頃、少しずつ毛艶も良くなり食欲も出てきて、日に日に元気になっていく様子が目に見えて分かり正直大変驚きました。

効果の程度を知った私は自宅でも治療してあげたいと思い、治療器（SN-8）の購入を決

めました。毎日欠かさず5時間くらい当て続け、1年が経過した頃は、高い棚に登ってそこから飛び降りたりと治療開始当時とは比べものにならないくらい元気になり、余命半年と言われた我が子でしたが、5年（14歳）も生きることができました。光線には本当に感謝致しております。ありがとうございます。

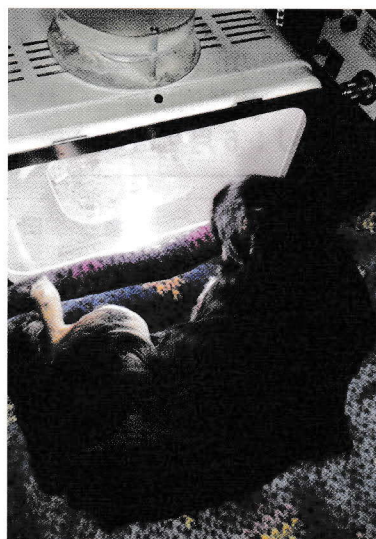
ちなみに、現在我が家では2代目となるリスザル（アクビちゃん3歳）を飼っておりますが、この子の場合、生まれた時から毎日光線に当たっているせいか、病氣らしい病気をほとんど患ったことがなく、お蔭さまでとても元気に過ごすことができます。家族共々大変喜んでおります。

チワワ こめちゃん 光線で手術痕が みるみるきれいに！

坂村様

私はバレーボールをやっていた、指先などをよく捻挫するのですが、光線を行うとほんの数日ですぐに治ってしま

の二つとなっていていますが、光線を始めると我が家で飼っているチワワ（2歳3ヶ月）も自然と



まうので、大変重宝させて頂いております。いまでは健康予防という事で毎日ABカーボンで光線をするのが私の日課

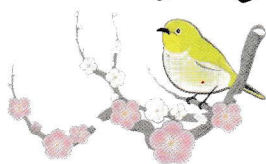
近寄ってくるようになりました。本能的に、光線のことがかかるのかまったく嫌がる様子もありません。居眠りすることもあります。光線療法学にも『動物へはABカーボンで治療すると良い』と記載があったので、毎日10〜20分くらいですが当ててあげています。ここまで病氣一つしないので元気に過ごせたのも、光線のお蔭だと思っております。

ペット治療
体験談 募集中



明けましておめでとうございます。
私が代表に就任し一年が経ちましたが、創業の理念に基づき、サナモアの伝統を守りながらも、社名の変更、本社移転と行って参りました。そして、今年

謹
賀
新
年



サ/ナ/モ/ア/便/り

vol.68 宇都宮 正範

開 講 日 程

6月9日(金)、10日(土)の2日間

* 初日は午前9時に集合

講 座 内 容

- (1) サナモア光線療法の基礎と生物学的作用
- (2) 光線治療器のメンテナンス法
- (3) ルーフ式・全身多灯照射療法の実践
- (4) 医学総論
- (5) 関係法規・開院のための準備

資格取得者の特典

- (1) サナモア販売における代理店資格の取得
- (2) サナモアの名称使用
- (3) 治療院を開業する際の指導
- (4) 「健康と光線」への治験例投稿

申し込みの締め切り：6月2日(金)

地方での講演会も含め、光線療法
の素晴らしさを一人でも多く
の方に知って頂けるよう積極的
に発信することを考えておりま
す。
社員一同、本年も精一杯努力
する所存でございますので、何卒
よろしくお願い申し上げます。

第二十二期

サナモア光線治療師 養成講座のお知らせ

今年度も、サナモア光線治療
師養成講座を六月に東京で開講
する予定であります。光線治療

院の開業をご検討されている方
や光線療法について勉強したい
とお考えの方は、(株)東京光線メ
ディカル03-5759-633
3までお問い合わせください。

第四十六回 「光と熱研究会」 のお知らせ

医療に関連した話題の講演や
治験例の報告を中心とした研究
会を開催していますので、一般
のご愛用者の方も是非ご参加下
さい。



八戸にて



盛岡にて

東北地方部会

9月15日に八戸市、翌16日に
盛岡市を訪問致しましたが、そ
こでは、実際に光線治療院を見
学させて頂き、現状の把握に努
めるとともに、治療師の先生方

サナモア 地方部会報告

日 時：四月二十二日(土)
午後二時三〇分
場 所：サナモア光線治療院
三階会議室

と会食し、貴重なご意見を頂戴
することができました。
今回は、光線療法に関連した
講演会の予定はなく、視察が主
な目的であり、サナモアカーポ
ンの製造メーカーであるイビデ
ンケミカル(株)の坂井部長、当社
大垣事業所長の三谷、そして私
の三名で伺いましたが、現場の
ご苦勞を肌で感じる事ができ
ましたことは本当に大きな収穫
でした。
頂いた宿題につきましては、
光線療法普及協会の活動のなか
において、一つ一つ丁寧に解決
する所存であります。

治療例報告

サナモアでおでき(せつ)を治療

神戸市 ウエノ光線療研

上野 郷子氏報告

TEL 078-331-2358

症例 55歳 男性 自営業

症状 右腹部にできた小さな吹き出物が、日毎に大きくなり、赤く腫れ上がって、しこりの表面に

数か所、口が開きそこから排膿が始まる。発熱を伴うも、病院受診を嫌がり、娘の嫁ぎ先から光線療法を勧められて来所した。

療法経過 来所時、患部は子供の握りこぶし大にまで腫れて、痛みが強く、数か所から膿が出ている状態で、発熱も見られた。

治療は、患部をBCカーボンで30分照射(集光器使用)し、A

Bカーボンで腹部10分、背部5分、腰部10分、膝10分、足裏20分をそれぞれ照射。治療後、痛みは軽減し、その夜は久しぶり

によく眠れた。翌日からは、借りた光線治療器を使用し、自宅での治療を開始。患部は一日三

回、その他の部位には、一、二回の照射を指示した。三日目か

らほぼ解熱し、照射後はとくに多くの排膿が見られる。五日目に少し痛みがぶり返しているとの

報告を受けたが、治療の継続を指示。その翌日、驚く程、多量の排膿が見られた後、平熱に戻り、食欲もでて、熟睡できるようになる。それから日毎に排膿の量が減り、二週間後には止まって、出口もすべて塞がり、約三週間後、痕跡もほぼ消えたとの報告を受けた。

治療例報告

いぼ痔の痛みが

サナモアで軽快

福岡県春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子(旧姓前田)氏報告

TEL 091-581-0399
五七二一五七三

症例 30歳 男性

症状 サナモアで愛用者。長年、いぼ痔で悩んでいたが、会社に行くのが困難な程、痛みが強く

なる。そこで、自宅で光線療法を開始したが、最適なカーボンの組み合わせについての質問を

母親から受けた。

療法経過 治療は、BCカーボンにて、患部である肛門部(集

光器使用を、何時間でも照射するよう指示した。翌日、いぼ痔が徐々に大きくなって、いぼそのまま治療を続けてよいことの質問を受けたため、そのまま治療を継続するよう指示。そして、これ以上、大きく腫れあがることもないくらいに腫れあがった後、必ず自壊して、血性の膿が出るから、出てしまっま

で照射を続けるように説明した。その翌日、血性の膿が出続けているが大丈夫かとの質問を受けたが、そのまま治療を継続するよう指示。その三日後には、血性の膿の量が減り、いぼ痔も小さくなり、痛みも軽減したため、会社に行くことができたとの報告を受けた。まだ、排便時に力む

はつらつさんと ジョイントカーボン

サナモア光線治療器はカーボンの芯剤を完全燃焼させることで最も効果のあるスペクトルを含む光線を放射するよう、正面からカーボンをぶつける正面発光式を採用しています。そのため手動式のサナモア7号器・8号器では照射時間が十分強で切れ、長時間の照射にはご不便をお掛けしてしまいました。この点を改良したのが全自動光線治療器はつらつさんで、照射時間は5

と若干いぼ痔が膨らむようであったため、膿が残存している可能性を考え、BCカーボンによる患部照射を毎日一時間は続けるよう指示。完全に治癒したと思っても再発することがあるので、これからも、毎日30分程度は照射するように説明した。

*

はつらつさん使用の際には、安全性を保ち、事故を未然に防ぐため、ジョイントカーボン以外のカーボンは絶対に使用しないで下さい。使用上の注意は、「はつらつさん取扱説明書」をご覧ください。

治療例報告

外耳道の急な痛みに対する

サナモア使用経験

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

TEL 〇四四一七三二五〇六七

症例 58歳 女性 主婦
症状 サナモアご愛用者。最初、右耳の奥にかゆみを認めたため、耳かきをしたところ、急に右耳の奥の方に痛みを自覚。自宅ですくし光線を照射したが改善しな

いため、当院での治療を希望され来所した。この時、頭痛等の訴えもなく、右耳の奥の痛み以外、とくに問題となる症状は見られなかった。
療法経過 治療には四台の光線

治療器を使用し、A Bカーボンの組み合わせにて施行。初めは側臥位にて、顔面、腰部、膝に15分照射した後、腹部、後頭部、足裏に15分照射。その後、仰臥位に変更し、患部である右耳に30分、左側腹部と右膝側面に15分照射。次に、左耳、右側腹部、左膝側面に15分照射して治療を終了したが、かなり痛みは和らいだと話されたので、帰宅後に、もう一度照射するよう指示した。

サナモア光線治療器

7号器(SN17)・8号器(SN18)

保守・点検に関するお知らせ

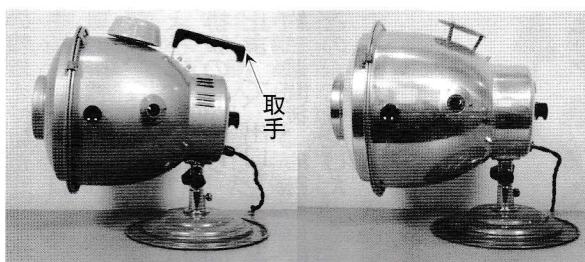
平素よりサナモア光線治療器をご愛用頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では光線治療器の保守・点検を承っておりますが、初号器製造から50年以上が経過し、一部治療器において部品調達が不能となり、保守・点検対応が困難になってきております。

つきましては、平成29年1月より、製造から30年以上経過し

たサナモア7号器・8号器(照射器に取手のない光線治療器が対象となります)の保守・点検対応を終了させて頂きたく存じます。
 ご愛用の皆様には多大なるご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解、ご了承の程、宜しくお願ひ申し上げます。

(株)東京光線メディカル



取手がある治療器
保守・点検対応可

取手のない治療器
保守・点検対応不可

SanaMore

光線療法普及協会

趣意書

光線療法普及協会は、日光が健康を増進する自然の恵みの源泉であり、病気の予防、治療に効果があるとの観点に立ち、光線療法の啓蒙、普及活動に努め、皆さまの健康維持に貢献します。

光線療法普及協会は、サナモアに対する認知と評価を高めるため、

- 一、季刊紙、「健康と光線」の発行
- 二、サナモア光線治療師の養成の事業を行います。

光線療法普及協会

医学博士 宇都宮 正範

「健康と光線」の購読者を募集します。

また事業の詳細はお問い合わせ下さい。

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-23-11

光線療法普及協会TEL(03) 五七五九一六三三三

(本紙の無断転用を禁止します。)